



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 三機工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1961 URL https://www.sanki.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 博一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理本部長 (氏名) 川辺 善生 (TEL) 03-6367-7084
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	89,459	21.7	1,281	—	1,878	—	1,409	—
2023年3月期第2四半期	73,510	△12.6	△1,260	—	△751	—	△770	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 5,783百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 △1,121百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	25.87	25.79
2023年3月期第2四半期	△13.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	171,592	94,538	55.0
2023年3月期	172,305	90,913	52.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 94,348百万円 2023年3月期 90,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 5円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,000	12.6	9,500	75.6	10,000	60.1	6,700	41.0	123.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	56,661,156株	2023年3月期	58,161,156株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,197,458株	2023年3月期	3,722,458株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	54,465,698株	2023年3月期2Q	55,872,641株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2023年5月12日発表の数値から変更しております。

詳細につきましては、【添付資料】P. 3「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照願います。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(参考) 2024年3月期の個別業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	195,000	15.3	7,500	113.6	9,500	68.9	6,900	42.8	126.69

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、長期ビジョン“Century 2025”で「質」と「信頼」をさらに高め、ステークホルダーの皆さまからもっと「選ばれる」会社を目指しております。当年度は、長期ビジョン“Century 2025”の最終フェーズである4カ年の中期経営計画“Century 2025” Phase3の2年目を迎え、前期に引き続きPhase1の「質」を高める取り組み及びPhase2の「信頼」を高める取り組みを継続しつつ、社会のサステナビリティへの貢献や働き方改革、次世代に向けた投資など新たな施策を実施し、「選ばれ続ける企業」を目指してまいります。また、引き続き環境変化に柔軟に対応できる企業体制を構築しつつ、新技術の開発、コーポレートガバナンスの一層の強化に取り組み、コンプライアンスの徹底を土台として、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け鋭意努力を重ねてまいります。

なお、東京証券取引所からの「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の要請につきましては、現在、取締役会で議論をしており、当社グループの対応と開示について検討を進めてまいります。

2023年度第2四半期、すなわち当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績及び財政状態は、次のとおりとなりました。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2022年度 第2四半期 (前第2四 半期連結 累計期間)	2023年度 第2四半期 (当第2四 半期連結 累計期間)	増 減	増減率	主な増減要因
受注高	118,914	125,381	6,466	5.4%	次項<主要セグメント別経営成績>に記載のとおりであります。
期末繰越受注高	196,142	224,348	28,205	14.4%	
売上高	73,510	89,459	15,949	21.7%	
売上総利益 (率)	9,161 (12.5%)	11,969 (13.4%)	2,808 (0.9%)	30.6%	
営業利益 (△は損失) (率)	△1,260 (△1.7%)	1,281 (1.4%)	2,541 (3.1%)	—	
経常利益 (△は損失) (率)	△751 (△1.0%)	1,878 (2.1%)	2,629 (3.1%)	—	
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (△は損失) (率)	△770 (△1.0%)	1,409 (1.6%)	2,179 (2.6%)	—	

(注) 各損益項目の率は、売上高に対する利益率を表しております。

<主要セグメント別経営成績>

○建築設備事業

(単位：百万円)

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備及びファシリティシステムに関する事業等で構成されております。
受注高は減少しましたが、前期からの繰越工事が進捗したこと等により増収増益となりました。

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減	増減率
受注高	100,893	95,333	△5,559	△5.5%
売上高	59,208	74,014	14,805	25.0%
セグメント利益 (△は損失)	△1,235	1,236	2,471	—

○機械システム事業

(単位：百万円)

主に搬送システム及び搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。受注高は減少しましたが、前期からの繰越工事が進捗したこと等により売上高は増加しました。セグメント損失は増収により改善したものの、採算性は低調となりました。

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減	増減率
受注高	5,353	5,028	△324	△6.1%
売上高	3,151	4,637	1,485	47.1%
セグメント利益 (△は損失)	△711	△518	193	—

○環境システム事業

(単位：百万円)

主に官公庁発注の上下水道施設及び廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。受注高は、大型の廃棄物処理施設を受注したことにより増加しました。売上高は前年同期と同水準となりましたが、工事の採算性が全体として改善したこと等によりセグメント損失は改善しました。

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減	増減率
受注高	11,667	23,856	12,188	104.5%
売上高	9,916	9,556	△360	△3.6%
セグメント利益 (△は損失)	△416	△203	213	—

○不動産事業

(単位：百万円)

主に保有不動産の賃貸業務と建物管理にかかわる事業を行っております。テナント賃貸収入が増加し、増収増益となりました。

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減	増減率
受注高	1,235	1,242	6	0.5%
売上高	1,235	1,242	6	0.5%
セグメント利益	450	477	27	6.0%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2022年度末 (前連結会計 年度末)	2023年度 第2四半期末 (当第2四半期 連結会計期間末)	増減	増減率	主な増減要因
流動資産	115,512	109,562	△5,950	△5.2%	季節的変動により、前年度末に比べ完成工事未収入金等が減少及び時価の上昇により、投資有価証券が増加
固定資産	56,793	62,030	5,236	9.2%	
総資産	172,305	171,592	△713	△0.4%	
流動負債	69,649	63,126	△6,523	△9.4%	季節的変動により、前年度末に比べ工事未払金が減少
固定負債	11,742	13,927	2,185	18.6%	
負債計	81,392	77,053	△4,338	△5.3%	時価の上昇により、その他有価証券評価差額金が増加
純資産	90,913	94,538	3,625	4.0%	

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、通期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2023年5月12日発表の数値から変更いたしました。詳細につきましては、本日(2023年11月10日)発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	24,949	29,939
受取手形	407	498
電子記録債権	4,603	3,949
完成工事未収入金等	48,286	32,791
契約資産	23,843	25,596
有価証券	4,000	5,999
未成工事支出金	2,801	4,341
原材料及び貯蔵品	711	851
その他	5,908	5,594
流動資産合計	115,512	109,562
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	43,955	44,313
減価償却累計額	△34,672	△35,206
建物・構築物(純額)	9,283	9,107
機械、運搬具及び工具器具備品	2,111	2,198
減価償却累計額	△1,687	△1,736
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	424	462
土地	3,035	3,035
リース資産	538	534
減価償却累計額	△266	△255
リース資産(純額)	271	278
建設仮勘定	22	11
有形固定資産合計	13,037	12,895
無形固定資産		
その他	2,302	2,207
無形固定資産合計	2,302	2,207
投資その他の資産		
投資有価証券	28,010	33,493
長期貸付金	64	60
退職給付に係る資産	7,190	7,293
敷金及び保証金	1,636	1,813
保険積立金	1,011	741
繰延税金資産	849	837
その他	3,026	3,028
貸倒引当金	△337	△342
投資その他の資産合計	41,453	46,927
固定資産合計	56,793	62,030
資産合計	172,305	171,592

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	1,667	2,275
工事未払金	35,074	31,137
短期借入金	6,674	6,244
リース債務	97	101
未払法人税等	839	445
契約負債	15,027	15,813
賞与引当金	4,101	3,246
役員賞与引当金	224	103
完成工事補償引当金	1,405	1,407
工事損失引当金	32	86
その他	4,505	2,264
流動負債合計	69,649	63,126
固定負債		
長期借入金	1,400	1,225
リース債務	300	317
退職給付に係る負債	3,861	4,217
関係会社事業損失引当金	440	288
繰延税金負債	64	2,141
その他	5,675	5,738
固定負債合計	11,742	13,927
負債合計	81,392	77,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,105	8,105
資本剰余金	4,189	4,192
利益剰余金	73,051	70,133
自己株式	△5,335	△3,160
株主資本合計	80,011	79,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,583	14,698
為替換算調整勘定	101	307
退職給付に係る調整累計額	17	70
その他の包括利益累計額合計	10,702	15,076
新株予約権	199	190
純資産合計	90,913	94,538
負債純資産合計	172,305	171,592

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高		
完成工事高	72,228	88,172
不動産事業等売上高	1,281	1,286
売上高合計	73,510	89,459
売上原価		
完成工事原価	63,599	76,730
不動産事業等売上原価	749	758
売上原価合計	64,348	77,489
売上総利益		
完成工事総利益	8,629	11,442
不動産事業等総利益	532	527
売上総利益合計	9,161	11,969
販売費及び一般管理費	10,422	10,688
営業利益又は営業損失(△)	△1,260	1,281
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	339	395
その他	279	341
営業外収益合計	628	746
営業外費用		
支払利息	51	53
工事補修費	2	34
その他	66	60
営業外費用合計	119	149
経常利益又は経常損失(△)	△751	1,878
特別利益		
固定資産売却益	22	—
投資有価証券売却益	25	332
関係会社清算益	—	25
特別利益合計	47	358
特別損失		
固定資産除却損	53	34
投資有価証券評価損	—	52
和解金	139	—
特別損失合計	193	87
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△896	2,148
法人税、住民税及び事業税	199	487
法人税等調整額	△325	252
法人税等合計	△125	739
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△770	1,409
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△770	1,409
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△591	4,114
繰延ヘッジ損益	△13	—
為替換算調整勘定	169	205
退職給付に係る調整額	83	53
その他の包括利益合計	△351	4,373
四半期包括利益	△1,121	5,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,121	5,783
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△896	2,148
減価償却費	735	886
固定資産除却損	53	34
事務所移転費用	—	8
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	—	△152
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△937	△854
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	457	325
工事損失引当金の増減額(△は減少)	101	53
受取利息及び受取配当金	△348	△404
支払利息	51	53
有形固定資産売却損益(△は益)	△22	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△25	△328
投資有価証券評価損	—	52
関係会社清算益	—	△25
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	19,201	14,386
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,434	△1,525
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,235	△3,353
契約負債の増減額(△は減少)	836	771
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△4,365	△2,325
和解金	139	—
その他	△60	275
小計	1,251	10,032
利息及び配当金の受取額	348	404
利息の支払額	△43	△46
法人税等の支払額	△2,764	△987
法人税等の還付額	6	0
事務所移転費用の支払額	—	△0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,201	9,402
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△10,000	△13,000
有価証券の償還による収入	11,000	12,000
有形固定資産の取得による支出	△245	△458
有形固定資産の売却による収入	76	0
有形固定資産の除却による支出	△55	△27
投資有価証券の取得による支出	△264	△4
投資有価証券の売却による収入	109	566
関係会社清算による収入	—	178
貸付金の回収による収入	6	19
無形固定資産の取得による支出	△238	△163
保険積立金の払戻による収入	68	421
その他	△239	△144
投資活動によるキャッシュ・フロー	216	△612
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	0	△272
長期借入金の返済による支出	△695	△345
自己株式の取得による支出	△134	△79
ストックオプションの行使による収入	0	0
リース債務の返済による支出	△50	△55
配当金の支払額	△2,788	△2,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,668	△2,930
現金及び現金同等物に係る換算差額	113	129
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,540	5,989
現金及び現金同等物の期首残高	44,779	24,949
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,238	30,939

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	59,153	3,151	9,908	1,233	73,446	63	73,510	—	73,510
セグメント間の内部 売上高又は振替高	55	0	8	1	65	176	242	△242	—
計	59,208	3,151	9,916	1,235	73,512	240	73,752	△242	73,510
セグメント利益又は 損失(△)	△1,235	△711	△416	450	△1,913	△26	△1,939	1,188	△751

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,188百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益895百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額122百万円、各セグメントに帰属する固定資産売却益、固定資産除却損等を特別損益に計上したことによる調整額171百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	73,982	4,636	9,548	1,240	89,408	50	89,459	—	89,459
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	0	7	1	40	233	274	△274	—
計	74,014	4,637	9,556	1,242	89,449	283	89,733	△274	89,459
セグメント利益又は 損失(△)	1,236	△518	△203	477	992	△20	972	906	1,878

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額906百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益666百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額209百万円、各セグメントに帰属する固定資産除却損等を特別損益に計上したことによる調整額30百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、2023年8月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得及び消却を行いました。これによる当第2四半期連結累計期間の取得による自己株式の増加額は79百万円、消却による自己株式及び利益剰余金の減少額は2,149百万円となり、当第2四半期連結会計期間末の自己株式は3,160百万円となっております。